

A7280	国鉄クモヤ495系 4基パンタ ローズピンク 2両セット	予価:12,600円(税別)
		JANコード:127995 カートン内入数:24

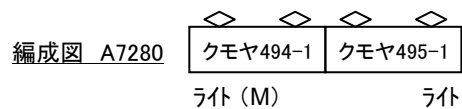
A7284	クモヤ193系50番台 ブルー 2両セット	予価:12,000円(税別)
		JANコード:128039 カートン内入数:24

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 2両用紙箱入り)
実車	国鉄では交流区間・直流区間のどこでも使用可能な架線検測車クモヤ495系を1966(昭和41)年に製造しました。走行用機器は485系をベースに、車体形状はユニークな箱型断面を持つ低屋根車体で、前面は3連の曲面ガラスを用いた円柱形状の特徴ある姿で交直流車のローズピンクをまとして活躍しました。登場当初は勝田電車区に配置されていましたが、1975(昭和50)年に金沢運転所へ転属し、1982(昭和57)年にクモヤ495の連結面側パンタグラフが撤去されました。国鉄分割民営化にあたってクモヤ495系はJR東海へ承継され、交流機器の撤去が行われてクモヤ193系50番台に改称されたほか、のちに車体塗装が青15号を基調とした直流事業用電車のものに改められました。
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース事業用電車シリーズの更なる充実 ・架線検測車クモヤ495系、クモヤ195系50番台をプラ製完成品初の製品化 ・屋根上のサーチライト点灯(ON-OFFスイッチ付) ・ヘッドライト、テールライト点灯。LED使用 ・フライホイール付動力ユニット搭載 ※この商品には室内灯の取り付けはできません

ローズピンクのボディ。前面にはクリーム色の警戒色



- ・クモヤ495、クモヤ494共にパンタグラフを2基ずつ搭載
- ・架線検測用の屋根上サーチライトは点灯式(消灯可)
- ・前面ダミーカプラーは自連型を装備

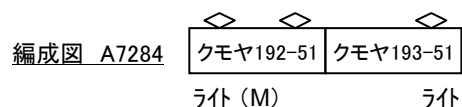


青いボディに黄色の前面帯



- ・クモヤ193-51の連結面側パンタグラフが撤去された姿
- ・検測用の屋根上サーチライトは点灯式(消灯可)
- ・前面ダミーカプラーは双頭式を装備

JR東海承認済



オプション	室内灯:非対応, マイクロカプラー密連・黒:F0001
付属品	なし